

本部長会議報告(代理:能登副本部長)

平成 24 年度 第 2 回本部長会議報告

日 時：平成 24 年 10 月 2 日(火)
13:30～17:00

場 所：日本技術士会荳出第二ビル会議室
出席者：(統括本部)内村会長、清水・
小林・末利各副会長、高木専務理事、
西村・横山常務理事
(地域本部長)能登(北海道代理)、吉川
(東北)、大谷(北陸)、渡邊(中部代理)、
福岡(近畿)、近藤(中国)、加賀(四国)、
甲斐(九州)

議 長：吉川東北本部長
会長挨拶：全国大会無事終了のお礼、
日韓、日中問題、など。

【議事】

1. 統括本部報告

- 1) 事務局(高木専務理事)
→平成 24 年度技術士第二次試験受験申込者数
は対前年度比 1,400 名の減少。
- 2) 総務委員会(清水総務委員長・大谷小委員長)
→地域組織の運営についての詳細規則を検討
中：「研究会」の登録について検討。北海道の
「研究会」は特殊事情があるので、今後さらに
検討するが、全国的な横並びで考えると「小
委員会」として整理することになるかも知れ
ない。
→事務局長の報酬について：総務委員会でさら
に検討する。
→会友制度について：詳細規則から「モデル手
引き」に移して検討する。
- 3) 企画委員会(西村常務)
→来年度の予算編成について：会員の伸びも
鈍っており、会費収入は期待できない。25

年度の実行予算は今年度と同様か、さらに切
り込まなければならないかも知れない。

2. 地域本部報告

- 1) 北海道本部(能登副本部長)
→第 40 回技術士全国大会(札幌)の実行委員会
の立ち上げ、第 15 回北東三地域本部技術士
交流研修会の開催(12 月 7 日)。
- 2) 東北本部(吉川本部長)
→東北 6 県の支部設立、各種セミナーの開催。
- 3) 北陸本部(大谷本部長)
→富山県支部の設立、防災委員会の取組状況、
JABEE 認定校への広報、地域産学官と技術士
合同セミナー(福井)の開催。
- 4) 中部本部(渡邊本部長代理)
→特になし。
- 5) 近畿本部(福岡本部長)
→全国大会(大阪)の報告と課題、専門部会の参
加費や開催費用について曖昧だが今後ルール
が必要。
- 6) 中国本部(近藤本部長)
→岡山県支部の設立、西日本技術士研究・業績
発表会の開催、青年技術士交流委員会の社会
貢献活動、近畿大学工学部(広島)の技術者倫
理の講師派遣。
- 7) 四国本部(加賀本部長)
→技術士 CPD 説明会の開催、今後の予定。
- 8) 九州本部(甲斐本部長)
→役員の報酬、受験ポスター、技術士試験日程
について説明。

3. 全体に関する質疑応答

全国大会の開催日は平日と土日ではどちらが望ま
しいか、地域本部長会議の目的・意義について、議
事録作成はどうあるべきか、WEB 会議システムの
問題点、などについて意見交換があった。また次回
以降は 1 月 16 日(水)北海道本部担当、3 月 22 日

(金)北陸本部担当で開催することとした。

◎理事会報告(能登理事)

平成 24 年度 第 4 回

日 時：平成 24 年 11 月 15 日(木)

13:00～17:00

場 所：萱手第 2 ビル 5 F 会議室

議 題：(主なもの)

【審議事項】

1. 地域本部幹事定数について

→総務委員会より各地域本部から申請のあった幹事定数が説明され、原案通り承認された。
これにより、北海道本部の幹事定数は 30 となった(現役員数 29)。

2. 地域本部における県支部の設置について

→総務委員会より、中国本部岡山県支部、東北本部岩手県支部、九州本部大分県支部並びに鹿児島県支部設置の説明があり、原案通り承認された。

3. 地域組織の運営に関する詳細事項に関する規則の制定について

→これに関し総務委員会より説明があり、事務局員の報酬に関する事項、会友制度の新設に関する事項、研究会などの登録に関する事項を除き、原案通り承認された。

4. 工事監査支援ワーキンググループの設置について

→地方自治体からの委託に基づく工事技術調査活動を一層活性化するため、社会貢献委員会にワーキンググループを設置するとの提案があり、原案通り承認された。

5. 役員等国内旅費交通費支給規則の変更について

→JRにおける「急行料金」の適用が事実上該当しなくなったので、当該規定を削除することとした。

6. 常勤理事の報酬について

→内容に変更はないが、定款に従って理事会に付議された議題であり、原案通り承認された。

7. 委員会委員等の異動について

→社会貢献委員会並びに CPD 実行委員会の委員異動が承認された。

8. 会員の入会等

→事務局から、平成 24 年 9 月末現在、正会員 14,342 名、準会員 3,448 名、賛助会員 158 社であるとの報告があった。

【報告事項】

1. 平成 25 年度役員候補者選出選挙日程等について

→理事及び監事、地域本部及び支部幹事選出選挙の日程が報告された。

2. 地域組織における幹事選出に関する手引きの変更について

→地域本部幹事立候補者の要件が新たに定められた。

3. 平成 24 年度技術士第二次試験筆記試験結果について

→第二次試験は総合技術監理部門を除く技術部門の受験者数 21,194 名、合格者数 3,787 名、合格率 17.9% (前年 17.8%) であり、総合技術監理部門では受験者数 3,654 名、合格者数 303 名、合格率が 8.3% (前年 17.6%) であったこと、また JABEE 認定者は受験者 715 名、合格者 91 名、合格率 12.7%であったとの報告があった。

4. 平成 25 年度事業計画・収支予算策定にあたっての基本方針

→企画委員会から報告があった。

5. 常設委員会報告

→各委員会から活動報告があった。